

令和2年度 第4回
栃木西部地域会議会議録

令和2年9月15日(火)
栃木市寺尾公民館大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

別記様式

会 議 録

| | |
|------------------|--|
| 会議の名称 | 令和2年度第4回 栃木西部地域会議 |
| 開催日時 | 令和2年9月15日(火) 19時 開会 19時58分 閉会 |
| 開催場所 | 寺尾公民館大交流室 |
| 出席者氏名 | 別紙1のとおり |
| 欠席者氏名 | 別紙1のとおり |
| 事務局職員職氏名 | 別紙1のとおり |
| その他出席者等 | 別紙1のとおり |
| 会議事項 | 別紙2のとおり |
| 会議の公開又は 非公開の別 | 公開 |
| 傍聴人の数 | 0人 |
| その他必要事項 | |
| 会議の経過 | |
| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 会長 事務局 会長 | 1 開会 2 あいさつ 3 議事 〈説明〉 事務局に対し、本日の出席委員数を求めます。 委員総数は16名です。13名の出席をいただいております。 過半数以上の委員の出席であるので本日の会議は成立といたします。 |
| 事務局 | 議事の前に4その他の「優先的に開設する避難所について」の情報提供がありますので、危機管理課職員により説明いたします。 |
| 危機管理課 | 危機管理課より、説明いたします。 (資料により説明) |
| 会長 委員 | ただ今の説明に対し、質問等を求めます。 優先的に開設する避難所とは、台風の接近に備えて早めに避難するといったことのための避難所をさすのでしょうか。 |
| 危機管理課 | 市内全体で一斉に避難所を開設することは人力的に難しいので、数多くある避難所のなかでも、予め職員が配置されすぐに開けられる避難所を指定して、皆様にお知らせしておくものです。 |
| 委員 | 今年の九州地方の水害では、避難所が定員いっぱいのため受け入れられないという事態がありました。例えば、皆川公民館では最大何人まで避難できるなど、予測はあるのでしょうか。 |
| 危機管理課 | 昨年、皆川では44名の方がピーク時には避難されておりました。今年につきましても、新型コロナウイルス感染症の対策をとったとしても同等程度は受入可能な人数となっております。 |

| | |
|-------|---|
| 会長 | ほかにはありませんか。 |
| 危機管理課 | <p>前回の台風による水害のときにもあったのですが、避難所に行くまでに道路が水没していたりしてたどり着けない方がいます。そういった場合でも走れる特殊な車を市で何台か用意して、避難が遅れてしまった人の対応に行けるような良い方法を考えておかないとダメなのではないかと思います。</p> <p>こちらの地域に限らず、市の中心部でも車が冠水する被害が出ております。冠水状態になってからの避難は命の危険も及びますので、市としましては早期避難ということでしか呼びかけができない状況です。車高が高い車などで送迎が出来れば一番良いこととは思いますが、まずは自分の命は自分で守るということもありますので、台風等ですと市からの情報より早く2～3日前にはテレビなどで情報をつかむこともできると思いますので、可能であればご自宅の2階以上に移動する垂直避難や、浸水想定がない親せきや知人宅への移動する、それらの対応ができない場合は、早めに避難所へ向かうといった対応をお願いしたいと考えております。</p> |
| 委員 | 何が何でも避難所ではなく、避難できる場所があればそちらを優先してくださいということですね。今までは、そうではなかったように思いますが。 |
| 危機管理課 | 今年度から国も考え方を改めました。以前は指示が出たら必ず避難場所に向いましょうという方針でした。これからは個人で避難先が確保できるのであれば、新型コロナウイルス対策もありますので、個別の対応をとっていただくのがまずは賢明かと思われまます。 |
| 委員 | 政府も「自助・共助・公助」ということを繰り返し言っていますが、年齢などで自助が難しい人がいます。このような弱い立場の人に寄り添うことも大切ではないかと思います。 |
| 危機管理課 | ご意見のとおりです。栃木市としましては、自主防災組織に力を入れております。今後は「共助」にあたります、地域の皆さんにご協力をいただきまして、避難の時に助けが必要な方に寄り添っていただけるような組織の設立を支援してまいります。一自治会に1つ自主防災組織を立ち上げていただきたいと考えております。 |
| 会長 | ご質問等は以上でよろしいでしょうか。 |
| 会長 | 〈意見等なし〉 |
| 会長 | では、危機管理課からの説明は終了いたします。危機管理課の退席を認めます。ありがとうございました。 |
| 会長 | では、議事に入らせていただきます。 |
| 会長 | (1) 令和3年度実施 地域予算事業計画書(案)について |
| 事務局 | 事務局より説明を求めます。 |
| 事務局 | <p>前回の会議の際には定まっていなかった、琴平神社の案内看板設置事業の見積額が確定しましたので、計画書(案)に追加いたしました。</p> <p>〈資料により説明〉</p> |
| 会長 | 計画書(案)を確認いただき、質問等をお願いします。 |
| 委員 | この計画は、令和3年度に入ったら、すぐに実行されるのでしょうか。 |
| 事務局 | 10月28日に市長あて提案書を提出し、予算要求後議会の承認を得て決定 |

| | |
|---------------------------|--|
| <p>会長</p> | <p>となります。令和3年度になりましたら、準備ができたものから順次執行してまいります。</p> <p>他に意見等はありませんか。</p> <p>〈意見等なし〉</p> |
| <p>会長</p> | <p>それでは、皆さんの承認を得られたとし、令和3年度実施 地域予算事業計画書を提出することといたします。</p> <p>(2) 令和2年度栃木西部熟くり塾について</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>事務局より説明を求めます</p> <p>第1回から第3回まで日程が決まりました。第1回分のチラシは9月18日に広報とちぎと併せて地域内に配付します。3カ所に分散して開催し、住んでいる地域とは別の会場に参加することも可とします。地域の実情に合わせた内容になるかと考えております。第2回は壬生町歴史民俗資料館学芸員の中野正人先生による「防疫の歴史」について、第3回は文星芸術大学美術部准教授の大澤慶子先生の「厄災に対する祈り」についての講演を12月に開催、講演録の作成まで予定しております。第4回について日程は決まっておりませんが、昨年度実施できませんでした「栃木西部地域の特産品紹介と交流会」について考えております。</p> |
| <p>会長 委員</p> | <p>ただ今の説明に対し、質問等求めます。</p> <p>定員が20名とありますが、20名を超える申し込みがあった場合はどうなるのでしょうか。超えた分はお断りしますか。</p> |
| <p>事務局 委員 事務局</p> | <p>会場が広いので少々の超過は問題ないです。</p> <p>よほど多くならなければ大丈夫ということですね。</p> <p>そうです。</p> |
| <p>会長 事務局 会長</p> | <p>皆川の方が寺尾、吹上に参加するのは大丈夫ですよ。</p> <p>お互いに地元でない会場に参加いただいても大丈夫です。</p> <p>では、熟くり塾に関してはほかに意見等ありませんか。</p> <p>〈意見等なし〉</p> |
| <p>会長</p> | <p>特に意見はなしということでよろしいですか。</p> <p>〈異議なし〉</p> |
| <p>会長</p> | <p>それでは、令和2年度栃木西部熟くり塾については、このように進めさせていただきます。</p> <p>(3) 地域会議委員の改正に伴う構成内訳の確認について</p> |
| <p>会長 事務局</p> | <p>地域会議委員の改正に伴う構成内訳の確認について、事務局より説明を求めます。</p> <p>前回の地域会議において、現在の委員の推薦団体の見直しなどが必要かどうか、ご意見等を頂戴するのをお願いをしていましたが、特に連絡はありませんでした。資料は、現在の栃木西部地域16人の委員の構成を表にしたもので、地域・男女・在任期間が連続で3期に達するかを示しています。地域会議の制度に定めがあり、在任期間は引き続き3期又は5年を超えないように配慮するものとするかとされています。</p> <p>さらに、とちぎ市男女共同参画プランにおいて、女性の登用を推進しており、</p> |

| | |
|------------------|--|
| | <p>地域会議委員においても必ず委員の35%を女性委員で構成するようにといわれています。栃木西部地域では現在4人の女性委員がいるが16人定員なので6人必要です。</p> |
| <p>会長 委員</p> | <p>ただ今の説明に対し、質問等求めます。 女性委員を6人まで増やさなくてはいけないようですが、皆川と吹上であと一人ずつ女性が出ればちょうどになりますね。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>現在の状況からすれば、公募の委員が全員女性に決まり、あと1つの団体が女性を推薦していただければ、現在女性を推薦いただいている委員とあわせて6人にはなります。ただし、公募の委員については男性の応募も考えられるので、団体からの推薦委員などでなるべく女性を推薦していただきたいと考えております。団体からの推薦については、役職についている方でなくても良いので、推薦依頼の際に事務局からもお願いする考えです。 また認定農業者協議会は同じ地区に認定を受けている農業者がいないうえ寺尾地区にも認定を受けている農業者がいません。なお、吹上地区の状況は確認できていません。</p> |
| <p>会長</p> | <p>推薦団体は変更可能ですか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>可能です。</p> |
| <p>会長</p> | <p>事務局のほうで代替りの団体を検討していただけますか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>では、女性のいる団体を事務局で当たってみることとします。</p> |
| <p>会長</p> | <p>他に意見等はありませんか。</p> |
| | <p>〈意見等なし〉</p> |
| <p>会長</p> | <p>現在依頼していない女性の団体に推薦依頼先を変更する可能性があることも含めて事務局で調整して案を作成し、報告することといたします。</p> |
| | <p>他に意見等はありませんか。</p> |
| | <p>〈意見等なし〉</p> |
| <p>会長</p> | <p>では、地域会議委員の改正に伴う構成内訳の確認については、終わりにいたします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>以上をもちまして、本日予定しておりました議事事項は終了いたしました。今後の進行は事務局をお願いいたします。ありがとうございました。</p> |
| | <p>それでは、その4のその他の事項に移らせていただきます。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場基本設計(案)概要版に係るパブリックコメントの実施について(情報提供)</p> |
| <p>事務局</p> | <p>6月20日から、パブリックコメントが実施されるので、ご承知おきください。ご意見・ご質問は直接担当の子育て支援課にお願いします。</p> |
| | <p>令和2年度第5回栃木西部地域会議について</p> |
| <p>事務局</p> | <p>令和2年10月20日(火)吹上公民館大交流室で開催の予定です。</p> |
| | <p>以上で本日の会議は全て終了いたします。</p> |
| | <p>——閉会——</p> |
| <p>事務局</p> | <p>(会議終了時刻 午後7時58分)</p> |

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

| | | | |
|-----|--------|-----|--------|
| 会長 | 関口 茂一郎 | 副会長 | 酒卷 幸夫 |
| 副会長 | 寺内 茂 | 委員 | 臼倉 由美子 |
| 委員 | 厚木 秀夫 | 委員 | 小平 佳央 |
| 委員 | 大橋 利隆 | 委員 | 中島 元一 |
| 委員 | 鯉沼 恵子 | 委員 | 野尻 好恵 |
| 委員 | 縫村 庫子 | 委員 | 吉羽 克仁 |
| 委員 | 峰岸 晃一 | | |

欠席委員

| | | | |
|----|--------|----|-------|
| 委員 | 大阿久 安弘 | 委員 | 棚橋 利行 |
| 委員 | 野原 保 | | |

事務局

| | |
|--------|-------------------|
| 栗田 寿樹 | （栃木西部まちづくりセンター所長） |
| 天谷 由紀子 | （皆川公民館館長） |
| 青木 啓安 | （寺尾公民館館長） |
| 加藤 幸子 | （吹上公民館主査） |

その他

| | |
|------|------------|
| 堀江 修 | （危機管理課副主幹） |
|------|------------|

別紙2 会議事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 令和3年度実施 地域予算事業計画書（案）について
- (2) 令和2年度栃木西部熟くり塾について
- (3) 地域会議委員の改正に伴う構成内訳の確認について
- (4) その他

4 その他

- ・ 優先的に開設する避難所について
- ・ 栃木市立地適正化計画の素案に関する住民説明会・パブリックコメントの実施について
- ・ 第5回栃木西部地域会議について

5 閉 会

配付資料一覧

令和2年度第4回栃木西部地域会議 次第

令和3年度実施分 栃木市地域予算事業計画書 資料1

令和2年度 栃木西部熟くり塾（案2） 資料2

地域会議委員の構成 資料3

優先的に解説する避難所について

栃木市立地適正化計画の素案に関する住民説明会・パブリックコメントの実施について